

指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市特別養護老人ホーム陽だまりの園	評価対象年度	令和4年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人照陽会 ・代表者名 理事長 高橋 照比古 ・住所 川崎市多摩区栗谷2-16-6	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成28年4月1日～令和6年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	①特別養護老人ホーム事業(入所定員 50人) 在籍者数 47人(令和5年3月31日現在:入院等不在者を含む) <table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>47</td> </tr> </table>								介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	1	4	17	17	8	0	47											
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																											
	利用者数	1	4	17	17	8	0	47																											
	②通所介護事業(通所定員 34人/日) ※休止中(R4年度) 年間延べ利用者数 0人:定員に対する稼働率 0% <table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>									4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	0	0	0	0	0	0		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	0	0	0	0	0
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																													
延べ利用者数	0	0	0	0	0	0																													
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																													
延べ利用者数	0	0	0	0	0	0																													
③短期入所事業(入所定員 10人) 年間延べ利用者数 679人:定員に対する稼働率 1.9% <table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>24</td> <td>28</td> <td>51</td> <td>99</td> <td>95</td> <td>83</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>115</td> <td>67</td> <td>22</td> <td>28</td> <td>15</td> <td>52</td> </tr> </table>									4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	24	28	51	99	95	83		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	115	67	22	28	15	52
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																													
延べ利用者数	24	28	51	99	95	83																													
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																													
延べ利用者数	115	67	22	28	15	52																													
収支実績	④居宅介護支援事業 ※休止中(R4年度) 給付管理者数(令和5年3月分) <table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護2</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>								介護度	要介護1	要介護2	要介護2	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	0	0	0	0	0	0	0											
	介護度	要介護1	要介護2	要介護2	要介護4	要介護5	その他	合計																											
	管理者数	0	0	0	0	0	0	0																											
	①特別養護老人ホーム事業 (収入)				(支出)																														
	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>166,295,430</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>45,465,248</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>21,491,484</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>233,252,162</td> </tr> </table>				介護料収入	166,295,430	利用者等利用料収入	45,465,248	その他の事業収入	21,491,484	合計	233,252,162	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>129,507,884</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>30,277,496</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>5,647,596</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>165,432,976</td> </tr> </table> (収支差額) 67,819,186				人件費	129,507,884	事業費	30,277,496	事務費	5,647,596	合計	165,432,976											
	介護料収入	166,295,430																																	
	利用者等利用料収入	45,465,248																																	
	その他の事業収入	21,491,484																																	
	合計	233,252,162																																	
	人件費	129,507,884																																	
事業費	30,277,496																																		
事務費	5,647,596																																		
合計	165,432,976																																		
②通所介護事業 (収入)				(支出)																															
<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> </tr> </table>				介護料収入	0	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	0	合計	0	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> </tr> </table> (収支差額) 0				人件費	0	事業費	0	事務費	0	合計	0												
介護料収入	0																																		
利用者等利用料収入	0																																		
その他の事業収入	0																																		
合計	0																																		
人件費	0																																		
事業費	0																																		
事務費	0																																		
合計	0																																		
③短期入所事業 (収入)				(支出)																															
<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>5,815,981</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>1,799,337</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>578,242</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,193,560</td> </tr> </table>				介護料収入	5,815,981	利用者等利用料収入	1,799,337	その他の事業収入	578,242	合計	8,193,560	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>24,563,703</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>5,872,872</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>919,947</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>31,356,522</td> </tr> </table> (収支差額) ▲ 23,162,962				人件費	24,563,703	事業費	5,872,872	事務費	919,947	合計	31,356,522												
介護料収入	5,815,981																																		
利用者等利用料収入	1,799,337																																		
その他の事業収入	578,242																																		
合計	8,193,560																																		
人件費	24,563,703																																		
事業費	5,872,872																																		
事務費	919,947																																		
合計	31,356,522																																		
④居宅介護支援事業 (収入)				(支出)																															
<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> </tr> </table>				介護料収入	0	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	0	合計	0	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> </tr> </table> (収支差額) 0				人件費	0	事業費	0	事務費	0	合計	0												
介護料収入	0																																		
利用者等利用料収入	0																																		
その他の事業収入	0																																		
合計	0																																		
人件費	0																																		
事業費	0																																		
事務費	0																																		
合計	0																																		
(収入)				(支出)																															
<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>172,111,411</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>47,264,585</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>22,069,726</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>241,445,722</td> </tr> </table>				介護料収入	172,111,411	利用者等利用料収入	47,264,585	その他の事業収入	22,069,726	合計	241,445,722	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>154,071,587</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>36,150,368</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>6,567,543</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>196,789,498</td> </tr> </table> (収支差額) 44,656,224				人件費	154,071,587	事業費	36,150,368	事務費	6,567,543	合計	196,789,498												
介護料収入	172,111,411																																		
利用者等利用料収入	47,264,585																																		
その他の事業収入	22,069,726																																		
合計	241,445,722																																		
人件費	154,071,587																																		
事業費	36,150,368																																		
事務費	6,567,543																																		
合計	196,789,498																																		
サービス向上の取組	○サービスを提供するにあたり、多職種と連携し入居者の気持ちに寄り添うことで、入居者の状況にあわせた個別の対応を行っている。 ○感染防止対策の強化として、随時状況を把握しながら職員間で共有することを徹底した。ご家族に対して不安を感じさせない努力を講じるなど、感染予防対策をたて、入居者の健康維持に努めた。 ○地域に開かれた施設としてありつづける努力と、安心してご利用いただけるように24時間ご家族に真摯に向かい合うことで、信頼関係を築いている。																																		

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	5	10
感染症への対策は適切に行われているか					
	<p>(評価の理由)</p> <p>特別養護老人ホームにおいては、新型コロナウイルス感染症により、ご家族での介護が難しい方や、様々な困難を抱える方を積極的に受入れている。感染予防対策を徹底しつつ、入居者の生活の張りを楽しみをもっていただけるようなサービス提供をしている。</p> <p>栄養マネジメントを強化し、一人一人に合った食事の提供にも心掛けている。ナース、機能訓練指導員、生活相談員、介護支援専門員、厨房職員と連携を図ることで、一部介助が自立にて食事ができる方が増えた。自立の食事によって誤嚥性肺炎のリスクを低くし、質の高いサービスの提供とともに入居者の日々の状態把握に努めている。</p> <p>通所介護については、地域のニーズ等が低下して状況が踏まえ、令和3年度に続き休止している代わりに、現在跡地スペースを地域の方との繋がりをもつ交流スペースとして活用している。</p> <p>居宅介護支援についても、職員の離職により平成31年2月以降、人材の確保が難航し、これにより現指定期間開始当初の想定人員配置では継続が困難となり、新たな介護人材の採用にも至っていないことから休止となっているが、人材確保に引き続き努めている。</p> <p>介護サービス情報公開については、ホームページ(WAMNET)にて、決算報告書の開示を行い、施設行事の様子をブログにて更新している。</p> <p>地域交流については、新型コロナウイルス感染に注意しながら、地域との繋がりを取り組んだ。諏訪幼稚園との繋がり、地域青年部との繋がり(諏訪神輿の再開)、そして諏訪ひだまり会の再開により、地域の方に施設の空きスペースを利用していただくことで、地域の信頼関係の構築に繋げることができている。</p> <p>入居者の健康管理については、ICT見守り機器を導入し、高度なレベルで個々のADLを把握し、個人レベルにあわせて身体を動かせるように援助し、残存機能の維持・向上に取り組んでいる。</p> <p>感染症対策(インフルエンザ感染予防、新型コロナウイルス感染予防)として、施設内においては感染防止に取組み、入居者の状況に合わせてご家族との面会等個別のニーズに柔軟に対応している。引き続き面会の制限を行うもご家族に安心していただけるような配慮を行っている。新型コロナウイルス感染症については感染症委員会にて前年度以上に危機感をもった対策強化することで、当該施設においては、令和3年度に引き続き、インフルエンザを含めて、職員・入居者の発症が無かったことについて、高く評価ができる。</p>				
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	4	4	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
	<p>(評価の理由)</p> <p>昨年度に引き続き、コロナ対策の備品等の購入や修繕工事の執行においても、少しでも安価で実行できるように、多数の市内業者に積極的に見積り合わせをすることで経費削減に取り組んだ。令和3年度に空調整備の更新や照明器具をLED化したことで、無駄な電気をつけない等引き続き節電に取り組むことで、光熱水費の経費削減が今後も見込まれる。</p> <p>特別養護老人ホームにおいては、積極的な加算取得(科学的介護推進体制加算など)や医療的ケアの必要な方や介護度の高い方の受入れを進んで行っている。退所後もスムーズに新規入居者を安全に安心して施設に慣れていただけるような配慮も欠かさずお迎えすることで、継続的な収入の増加にも繋がっている。</p> <p>通所介護の収入が見込めないなか、特別養護老人ホームにおいては、適切な事業・管理運営に注力しながら収入確保に努めたことで、今年度も全体の収支差額は黒字となっている。</p> <p>短期入所においては、緊急的な地域の利用要望や他施設で受入れ困難な方の受入れをするなど積極的に対応した。</p> <p>利用料収入については、事業ごとに口座振替としている。預り金は、身元引受人が面会時に現金で持参され、現金と引き換えに預かり証を発行している。また、金種確認を複数人で関わり、内部牽制に努めるとともに、手続きをマニュアル化し、誤りがないように徹底することで家族との信頼関係に繋がっている。</p>				
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	3	6
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	10	4	8
意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)					
利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか					
	<p>(評価の理由)</p> <p>特別養護老人ホームにおいては、サービス向上のため、入居者のニーズに合わせた柔軟な対応を常に行えるよう、各セッション会議・委員会会議・部会会議を元に、運営会議で最終検討された内容が職員全体会で周知徹底されている。排泄介助では、オムツからトイレ誘導にかわった入居者が令和3年度より11名増えたことは、機能訓練指導員の個別リハビリと職員の取組、入居者の努力の結果と言える。</p> <p>通所介護及び居宅介護支援は休止となっているが、通所介護については、跡地スペースを活用して、積極的に地域の方と施設が交流することで、地域のニーズや課題を汲みとることができ、結果、地域に根付いた施設の運営に繋がっている。</p> <p>業務改善をした取組として、職員の入替わりがあるなか、新入職員を迎えるにあたり、長期勤続年数の職員が見本となる姿勢を見せたり、業務内容を見直すことで、新入職員が慣れない業務に負担を感じないように配慮した。その他、少ない人員だからこそ、多職種共同で、入居者にとって必要な介護サービスの提供を職種を超えて行えたことで、具体的な効果(身体的改善)があらわれている。</p> <p>入居者の介護ニーズの把握に努め、令和3年度に導入した介護機器SCAN運動カメラシステム「眠りSCAN」「眠りSCANeye」によって入居者の夜間の生活パターンの把握をし、転倒等の事故になる前に駆けつけることができるように努めることで、入居者の身体的負担軽減及び職員の介護負担軽減に大きく繋がっている。</p> <p>その他、緊急で受入れが難しい方に関しても、積極的に対応し、各関係機関と連携を図りながら問題解決に向けて活動している。</p> <p>意見等の収集をするため、サービスごとに常設の窓口(連絡先)及び担当者を設置し、入居者からの苦情を処理するために講ずる措置の概要を施設内に掲示している。また、家族懇談会を開催し、不安なご家族の気持ちに寄り添えるように継続的に個別対応をした。</p>				

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか 定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか 再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか	5	3	3	
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	4	8	
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等) 事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か 実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。	5	4	4	
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか 個人情報の管理は適切に行われているか	5	4	4	
	<p>(評価の理由)</p> <p>通所介護及び居宅介護支援は休止となっている一方で、特別養護老人ホームの介護・看護職員の配置については、看取りの対応ができるよう、職員配置基準以上の加配を行いサービスの質を確保するとともに、法人内にて職員を補充できる体制を整え、働きやすい環境づくりに努めている。</p> <p>施設運営状況等については、所管課と年間を通じて密に連絡をとることで、施設の安全な利用に支障をきたさないよう連携に努めている。</p> <p>職員のスキルアップに向けた取組として、基本業務の確認・徹底のための研修を実施。全職員が複数の同じ研修(食中毒防止研修、汚物処理研修、ノロウイルス研修、終末期の研修等)を受講し、研修後に報告書を提出することで、職員の理解度の把握や日々の業務での解決策にもなり、より一層統一したケアにつながった。職種を超えたコミュニケーションや話し合いを度々行うことにより、日々の業務を行うなかで、一人一人のスキルとしても浸透している。</p> <p>モチベーションアップの取組として、職員の家族に異変があった場合にはすぐに駆け付けられるようにバックアップ体制を構築することで、子育て世代も働きやすい環境を整えている。その他、精励・優良な継続勤務の職員に対し、法人として、都度審査のうえ表彰している。</p> <p>安全・安心への取組では、緊急対応マニュアルに基づいた迅速な連絡体制を整備するとともに、事故が発生した場合には、事故報告書を作成し、事故防止委員会を開催している。また、事故防止対策として先進的なICT見守り機器を導入したことで、高度なレベルで入居者の生活リズムの把握に努め、危険予知に取り組んだ。事故の危険性が高い方には、その方に合った方法を都度検討し、見守りの強化や再発防止に努めている。他にも近隣町会と相互協力援助覚書を締結することで、災害時の協力体制を築いている。</p> <p>個人情報保護に関する基本方針を文書にし、施設内に掲示。個人情報保護の取組として、パスワードを他の媒体に管理、保管し、個人情報の記載のある書類については、不要になった時点でシュレッダー処理を徹底した。</p> <p>倫理・法令順守研修、リスクマネジメント研修、プライバシー保護虐待防止研修等を数十名の職員が参加できるよう期間を定めて複数回行い、さらに、受講者の個別面談も実施することで、コンプライアンスに関して職員間で知識・認識の統一を徹底している。</p>					
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか 業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか 施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか 施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか 外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか 設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	10	4	8	
	<p>(評価の理由)</p> <p>当該施設は、開設から20年以上経過しており、施設の老朽化に伴って、施設等の修繕や突発的な故障が多くなっているが、安全な施設運営を確保するため、保守管理及び施設管理を適切に行うとともに、市への報告や確認を含めた連携を心掛ける姿勢は高く評価できる。</p> <p>また、修繕工事等の実施にあたり、優先すべき修繕工事等の選定、業者との調整、発注、立会い、市への報告等が適切に行われたことで、経年劣化が顕著であった「居室トイレ」等について更新がなされたことにより、入居者にとって過ごしやすい環境と、職員にとって働きやすい環境へ改善することができた。</p> <p>施設内外の警備については、新型コロナウイルス感染症の影響で人員が確保できず、前年度より機械警備に切り替えている。</p> <p>外構の植栽については、入居者家族の協力も得ながら、清潔な環境の維持に努めている。</p> <p>備品の適正管理、消耗品の補充等については、感染症対策に必要な物品の欠品及び価格高騰が引き続きあるも、積極的に代替品の確保等を行うことで、適切なサービスの提供に努めた。</p>					

4. 総合評価

評価点合計	79	評価ランク	B
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>令和3年度に続き、職員全員が感染症対策、健康チェック、入居者への観察力を培うよう情報の共有に努めている。また、入居者の日々の状態把握に努めることで、一人一人のニーズに合わせたサービス提供が行われており、そのことにより入居者の身体的改善が日常生活動作のなかであらわれていることは大きく評価できることである。定期的な研修や職員間のサポートによりサービスの質の維持・向上が図られている。さらに、地域に開かれた拠点としてありつづける努力に加え、安心してご利用いただけるように24時間ご家族に真摯に向かい合うことで、信頼関係を築いている。全体的な管理運営については、総合評価の結果から優れていると認められる。</p>
--

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

<p>引き続きサービスの質の維持・向上を目指した運営を行うとともに、地域に開かれた施設として、地域の方々、入居者、入居者家族のニーズの把握に努め、地域包括ケアシステムの構築を推進していく取組を行うこと。※令和6年度から譲渡民設化による運営</p>
